

|      |            |           |             |        |      |
|------|------------|-----------|-------------|--------|------|
| 講義名  | 日本語 B (聞く) |           |             | 授業形態   |      |
| 担当教員 | 石橋 明子      | 開講期・曜日・時限 | 後期 木曜日 4 時限 |        |      |
|      |            | 単位数       | 2           | 履修開始年次 | 1 年生 |

#### 主題と概要

大学生活で求められる日本語力を、タスクを通じて総合的に学ぶ。授業に必要なスキルから、先生とのやり取りやサークル活動、スピーチ、討論などのスキル等、大学のさまざまな場面に対応できる日本語力を身につける。

#### 到達目標

大学の授業に必要なスキルを身につけ、日本語力を向上させる。

#### 提出課題

予習、復習、ワークシート等、授業中にその都度指示する。

#### 課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

全体としての講評・解説等も行い、フィードバックをする。

#### 評価の基準

期末試験（30%）、中間試験（10%）、小テスト（10%）、課題の提出（20%）、授業参加度（30%）等による総合評価を行う。

#### 履修にあたっての注意・助言他

出欠は毎回とる。全授業回数の1/3以上欠席した場合は、試験を受けることができない。遅刻3回で1回欠席とする。15分以上の遅刻は欠席となる。真面目かつ積極的な授業参加を望む。

#### 教科書

.使用しない。

#### 参考図書

|                                     |                            |             |      |            |
|-------------------------------------|----------------------------|-------------|------|------------|
| .大学で学ぶためのアカデミックジャパニーズ：中上級者用日本語テキスト。 | 佐々木理枝、村澤慶昭、細井和代、藤尾晋代子      | スリーエーネットワーク | 2750 | 4789010783 |
| .全科目攻略！JLPT日本語能力試験ベスト総合問題集N1        | 五十嵐香子、佐藤茉莉花、金澤香子、杉山舞、植村有里沙 | ジャパンタイムズ出版  | 1980 | 4789010783 |

#### その他

必要に応じてプリント資料を配布する。

#### 授業計画

- 第1回：イントロダクション  
授業の進め方および注意事項、スケジュール、教材、評価方法等  
第2回：講義・歴史を読み解く(上)、他  
第3回：講義・歴史を読み解く(下)、他  
第4回：情報の読み取り、他  
第5回：講義・運送子と生命倫理(上)、他  
第6回：講義・運送子と生命倫理(下)、他  
第7回：大学祭とサークル活動、他  
第8回：中間試験の実施およびその解説  
第9回：総復習  
第10回：トラブルへの対処と生活情報、他  
第11回：プライベートなコミュニケーション、他  
第12回：スピーチ、他  
第13回：討論、他  
第14回：公開討論(1)準備、他  
第15回：公開討論(2)実践、他

#### 授業形態（アクティブ・ラーニング）

|                                      |   |  |
|--------------------------------------|---|--|
| ア：PBL（課題解決型学習）                       |   | イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態） |
| ウ：ディスカッション、ディベート                     | ○ | エ：グループワーク                                  |
| オ：プレゼンテーション                          |   | カ：実習、フィールドワーク                              |
| キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合） |   |  |

#### 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

各プリントに関して、語句の読みや意味調べ、内容理解等の予習を、毎回120分行ってください。発音・聴解の復習および課題を、毎回120分行ってください。

#### 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

この科目を受講することで、仲間と協同して、物事を成し遂げることができるようになり、人と円滑なコミュニケーションをとることができるようになります。日本文化を学ぶことで創造力（新しい視点と豊かな発想）を持った人材となり、必要な日本語能力を身につけ、活用することができるようになります。知識を知恵に転換することができる、論理的思考力を持った人材の育成につながります。

#### 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

#### 実務経験の有無及び活用

#### 備考